

居場たより



きまべつ

令和8年9月号

社会福祉法人
喜茂別町社会福祉協議会

〒044-0201
虻田郡喜茂別町字喜茂別15番地の1
電話 (0136) 33-3024
IP 電話 33-3024



🍵 オレンジカフェきらり 🍵

喜茂別町社会福祉協議会と喜らめきの郷では、毎月第3火曜日に地域の皆さまが気軽に集い、交流できる「オレンジカフェ」を共同で開催しています。

オレンジカフェは、認知症のある方やそのご家族をはじめ、地域にお住まいの方、認知症について関心のある方など、どなたでも参加できる交流の場です。コーヒーを飲みながらゆったりと過ごしたり、おしゃべりを楽しんだり、介護や暮らしについて情報交換をしたりと、それぞれが思い思いの時間を過ごしています。

認知症があってもなくても、誰もが安心して暮らせる地域づくりには、住民同士のつながりが大切です。オレンジカフェが、気軽に立ち寄り、笑顔で語り合える居場所となることを願っています。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



この広報は共同募金の配分金で作成しています。

共同募金

社会福祉法人 **喜茂別町社会福祉協議会**

令和8年度 喜茂別町社会福祉協議会事業計画

基本方針

令和8年度も「地域の絆でつながる笑顔、広げよう安心の町、きもべつ」を目標とし、各種事業を展開していきます。

少子高齢化の急激な進行、過疎化に伴う人口減少、物価の高騰や地域住民同士の社会的つながりの希薄化などにより、生活困窮世帯の増加や地域社会からの孤立・孤独といった問題が広がりを見せる中、一方では、地域福祉を支える担い手は減少傾向にあり、住民や世帯が抱える福祉課題は複雑化、複合化しています。

こうした中、当協議会は、引き続き町とのパートナーシップを強化し、人々が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりに取り組んでまいります。

また、町から委託される介護予防事業では、住民・福祉関係団体などと連携・協力し合いながら高齢者の生活課題や支援ニーズを掘り起こし、それらの解決や対応に向けた支援体制の強化・充実に努めてまいります。

社会福祉協議会の機能

- ① 住民や地域の関係者による福祉活動、ボランティア・町民活動の推進
- ② 組織化、連絡調整
- ③ 福祉活動・事業の企画・実施・支援
- ④ 相談支援
- ⑤ 権利擁護
- ⑥ 調査・研究、計画、ソーシャルアクションの実施
- ⑦ 福祉教育の推進
- ⑧ 地域福祉を支える活動者・従事者の育成と協働の促進
- ⑨ 災害時等の支援
- ⑩ 地域福祉の財源確保及び助成の実施

【事業の推進について】

① 住民や地域の関係者による福祉活動、ボランティア・町民活動の推進

● 地域福祉や地域生活課題への理解と関心を高め、住民や地域の関係者の福祉活動、ボランティア・町民活動を推進する。
● 住民や地域の関係者の「誰かの役に立ちたい」「安心して暮らせる地域をつくりたい」という声を受け止め、誰もが活動に参加できるよう支援する。

② 組織化、連絡調整

- 住民や当事者、地域の関係者が対話や協議する場をつくるとともに、協働による取り組みを促進するなど組織化を図る。
- 地域生活課題の解決や包摂的で持続可能な地域づくりのため、多様な主体間の連絡調整（コーディネート）を行う。
- 社会福祉法人等と連携・協働し、地域における公益的な取り組みの推進などにより、地域生活課題の解決を図る。
- ③ **福祉活動・事業の企画・実施・支援**
● 住民のニーズや地域の社会資源、福祉活動・事業の状況を幅広く捉え、制度の枠内にとどまらない福祉活動・事業を企画し、実施する。また、多様な主体が行う福祉活動・事業への支援や連携を通じて、その量と質の充実を図る。
- 地域において欠かすことのできない介護サービス・障害福祉サービス等を地域の実情において実施ほか、行政や地域の関係者と連携し、サービス提供体制の維持を図る。
- ④ **相談支援**
● 住民や地域の関係者との多様なネットワークを活かし、地域生活課題を発見・把握し、早期対応を図る。
- さまざまな相談を受け止め、各種支援機関、住民や地域の関係者による支え合いや福祉活動と連携を図り、課題解決や継続的な支援を図る。
- ⑤ **権利擁護**
● 権利擁護に関する住民や地域の関係者の理解を促進し、意識の向上を図る。
- その人らしい生活を送ることができるよう

よう意思決定支援を行い、権利侵害の防止や、権利侵害からの回復支援を住民や地域の関係者と連携して行う。

● 行政と連携して司法を含む地域の関係者とのネットワークを構築し、総合的な権利擁護を推進する。

⑥ 調査・研究・計画、ソーシャルアクションの実施

● 住民のニーズに基づく地域福祉の推進に向けて、各種調査を行うとともに、実践に基づく研究を進める。

● 地域福祉計画等の行政計画の策定・推進に参画するほか、それに基づき、住民や地域の関係者とともに地域福祉実践計画等を策定するなど、地域福祉を構想し、計画的に推進する。

● あたらしい制度や社会資源の創設・改善が必要な場合、住民や地域に関係者と対話と協議を重ね、機運を高めながらソーシャルアクションを行う。

⑦ 福祉教育の推進の実施

● すべての人がかけがいのない存在として尊ばれ、差別や排除されたりすることなく、社会生活のなかでともに支え合い、一人ひとりが生きる喜びを感じることができる「共に生きる力」を育む福祉教育を推進する。

● 住民や地域の関係者が地域生活課題に関心を持ち、考え、行動する主体形成を進めるため、体験や交流、ボランティア活動などを通じた学びの場を提供する。

● 住民や地域の関係者の地域福祉への理

解と関心を広げ、参加を促進するための広報・啓発活動を行う。

⑧ 地域福祉を支える活動者・従事者の育成と協働の促進

● 住民や地域の関係者が学び合い、つながる機会を提供することを通じて、ボランティアや地域福祉の活動者を育成する。

● 地域の関係者と連携し、福祉サービスを支える福祉従事者の育成や資質の向上を図る。

● 対話や実践を通じて、地域福祉の活動者と従事者が相互に理解し、協働する力を育む。

⑨ 災害時等の支援

● 住民や地域の関係者とのネットワークを活かし、平時から福祉と防災の連携を図り、災害ボランティアセンター・地域支援合いセンター等の運営により、災害発生時が復旧・復興期までの中長期的な被災者の自立・生活再建、地域復興支援を行う。

⑩ 地域福祉の財源確保及び助成の実施

● 地域福祉の推進のため、公的財源や民間財源を確保および情報収集・提供を行うとともに、必要に応じて地域福祉活動等に対する助成を行う。

● 共同募金の役割や助成の効果、重要性について積極的に住民に周知し、住民主体の地域福祉実践としての共同募金運動および歳末たすけあい運動を推進すること、住民の助け合い等の多様な活動を財源面から支えるとともに、寄付文化の醸成を図る。

…令和8年度 喜茂別町社会福祉協議会予算書…

(単位：円)

収入内訳				支出内訳			
科	目	本年度予算	前年度予算	科	目	本年度予算	前年度予算
会費収入		600,000	650,000	人件費支出		14,339,078	21,661,173
寄附金収入		150,000	200,000	事業費支出		2,950,000	2,100,000
経常経費補助金収入		8,060,000	14,700,000	事務費支出		1,375,000	1,379,926
受託金収入		11,340,000	10,200,000	貸付事業支出		1,000,000	1,000,000
貸付事業収入		1,000,000	1,000,000	共同募金配分金支出		550,000	600,000
共同募金配分金事業		550,000	600,000	負担金支出		300,000	250,000
その他の収入		360,000	360,000	積立資産支出		0	0
前期末支払資金残高		300,000	700,000	サービス区分間繰入金支出		0	0
				その他の支出		486,660	932,640
				予備費支出		1,000,000	150,000
収入合計		22,360,000	28,410,000	支出合計		22,000,738	28,073,739

令和7年度 赤い羽根共同募金

大口募金 1,000円

20戸 20,000円

穴戸直司
行天勝美
澤口利幸
下山正則
佐藤晃
松永和
村本雅
植木末
高田一
柳川吉
匿見博
吉栄花
東邦北海道
熊木柳捨
小諸澤次
佐々木勝
笹岡良
和田健
志

大口募金 2,000円

28戸 56,000円

(有)伏見青果
千葉商店
松田畜産(有)
牧場タカラ
林英樹
菊池良雄
吉見啓一
菅原英修
秋山弘
大元真
大酒井地毅
菊藤修
齊原典
井木英
坂本淳
奥野児
小熊香
菅原明
吉見昌
古館昭
遠城武
桃木そば
細川政
菊地史
宮田彩
石川守
鷹羽保
夫

大口募金 3,000円

19戸 57,000円

北海道エネルギー(株)喜茂別中央
藤田菓子舗
増田ドライブイン
ワールド交通(株)
三幸食堂
桑原理容院
越後商店
細田典男
岩佐庚一
阿部美代子
菅原本章
山井孝司
松地裕子
菊川俊裕
石嶋洋二
田久保田農産物直売所
池田正宏
河田紀一

大口募金 10,000円

6戸 60,000円

後志建設工業(株)
菊地商店(株)
クレードル興農(株)
JAようてい喜茂別支所
(有)富田工務店
(株)日野浦建設

大口募金 5,000円

20戸 100,000円

(株)北海建業
喜茂別町商工会
喜茂別自動車工業(有)
梅沢設備工業(株)
愛和の里きもべつ
きもべつ喜らめきの郷
(有)三野農機
日下木材(株)
(有)表谷電気
ふじ歯科クリニク
富士見自動車工業
北禅寺
(株)日道建設運輸
丸協建設林業(株)
(有)堀商店
ローソン喜茂別店
朝野商店
喜茂別神社
(株)ニチモク林産北海道
喜茂別歯科

そ の 他

6件 52,074円

喜茂別サッポロビール会 10,000円
 ㈱ビジネスサポート 5,000円
 夏祭り売上 25,750円
 自販機売り上げ 10,477円
 ピンバッジ 750円
 PayPay 寄付 97円

学 校 募 金

2校 15,012円

喜茂別小学校 10,061円
 喜茂別中学校 4,951円

窓 口 募 金

8件 13,883円

喜茂別郵便局 6,337円
 農村環境改善センター 330円
 セブンイレブン喜茂別町店 70円
 ローソン喜茂別店 1,637円
 Aマート喜茂別店 1,398円
 喜茂別町役場 680円
 郷の駅ホッときもべつ 728円
 喜茂別町立クリニック 2,703円

戸 別 一 般

743戸 222,900円

幸町 1	8戸	2,400円
幸町 2	35戸	10,500円
末広町	89戸	26,700円
旭町	80戸	24,000円
本町	90戸	27,000円
大町 1	90戸	27,000円
大町 2	75戸	22,500円
緑町	121戸	36,300円
相川	5戸	1,500円
留産	7戸	2,100円
比羅岡	14戸	4,200円
伏見	15戸	4,500円
栄	7戸	2,100円
双葉	13戸	3,900円
中里	10戸	3,000円
福里	10戸	3,000円
共栄	6戸	1,800円
鈴川	35戸	10,500円
御園	5戸	1,500円
上尻別	8戸	2,400円
尻別	9戸	2,700円
福丘	2戸	600円
上壮	9戸	2,700円



赤い羽根合計
596,869円 + **歳末助け合い合計**
148,600円

合 計**745,469円**
**歳末支援金
 配分事業**

身体・知的・精神障がい者	7件	21,000円
老人単身世帯	52件	156,000円
母子・父子世帯	3件	9,000円
在宅介護世帯	2件	6,000円
地元福祉施設	2件	100,000円
合 計	66件	292,000円

北海道共同募金会における事案について (喜茂別町共同募金委員会からのお知らせ)

日頃より、喜茂別町共同募金委員会の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、北海道共同募金会において不適切な事案が発生し、募金にご協力いただいている皆様をはじめ、多くの関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

今回の事案により、共同募金の使い道についてご不安をお感じの方もいらっしゃるかと存じます。しかし、皆様からお寄せいただいた募金は、配分計画に基づき喜茂別町へ適正に配分され、町内の地域福祉活動や福祉団体への支援、高齢者・障がい者・子どもたちを支えるさまざまな福祉事業などに活用されます。皆様からの善意が地域福祉に役立てられる仕組みに変更はありません。

喜茂別町共同募金委員会では、本件を重く受け止めるとともに、募金をお寄せくださる皆様の信頼にお応えできるよう、安心してご協力いただける共同募金運動を推進してまいります。

今後とも、皆様からお預かりした善意を確実に地域へ届け、誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいりますので、引き続き共同募金運動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

喜茂別町共同募金委員会

令和8年度赤い羽根共同募金配分金は
381,869 円 北海道共同募金会より配分され、

- | | |
|------------|-------------|
| ● 高齢者福祉活動 | ● 歳末助け合い事業 |
| ● 障がい者福祉活動 | ● 母子・父子福祉活動 |
| ● 児童福祉活動 | ● 福祉育成・援助活動 |

に使われます。

令和8年度

喜茂別町赤い羽根ピンバッチ



▲ 最優秀賞
今年度ピンバッチデザイン

令和8年度赤い羽根ピンバッチのデザイン選考を行いました。

喜茂別中学校の生徒の皆さんからデザインを募集し、最優秀賞に川邊 空愛さんの作品が選ばれました。受賞作品は、喜茂別町限定の赤い羽根ピンバッチとして製作されます。

ピンバッチは、500円以上の募金にご協力いただいた方へ1個進呈いたします。皆さまからお寄せいただいた募金は、地域福祉活動の推進に活用されます。

ピンバッチをご希望の方は、喜茂別町社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。また、近隣町村限定デザインのピンバッチもご用意しております。皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ・取り扱い先】喜茂別町社会福祉協議会（ふれあい福祉センター内）☎0136-33-3024

就任のごあいさつ

事務局長 丸屋 勉

このたび、令和8年4月1日より、喜茂別町社会福祉協議会の事務局長に就任いたしました。

地域の皆様に支えられてきた社会福祉協議会の役割と責任の重さを改めて感じております。

少子高齢化や人口減少など、地域を取り巻く環境が変化する中、誰もが住み慣

れた地域で安心して暮らしていくためには、人と人との「つながり」や「支え合い」が大切です。

地域の皆様の声に耳を傾け、一人ひとりに寄り添いながら、安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。

微力ではございますが、職員と力を合わせ、皆様に親しまれ、頼りにされる社会福祉協議会を目指してまいります。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

配食サービスを開始しました

これまで実施していた配食サービスを、本年度から社会福祉協議会が引き継ぎ、サービスを開始しました。

配食サービスは、栄養バランスに配慮したお弁当をご自宅までお届けするとともに、配達時の声かけを通じて利用者の皆さまの安否確認も行う事業です。食事の準備が難しい方や高齢者の方が、住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう支援します。



サービス内容

＊配達日…祝日を除く月曜日～金曜日

＊利用料金…1食 500円

＊ご自宅までお弁当をお届けし、配達時に安否確認を行います。

利用者の皆さま一人ひとりに寄り添い、安心と笑顔をお届けできるよう努めてまいります。

配食サービスに関する利用方法や料金、対象者などの詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先▶喜茂別町社会福祉協議会 TEL：0136-33-3024



スマホ教室

月1回



スマホの「わからない」を一緒に解決しませんか？

基本操作やLINEの使い方、便利な機能やアプリなど日常生活に役立つ使い方をわかりやすくお伝えします。

スマホをもっと便利に、もっと楽しく。

初心者の方もお気軽にご参加ください。